

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第289号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2010年6月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体を養え

Make thy body strong in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

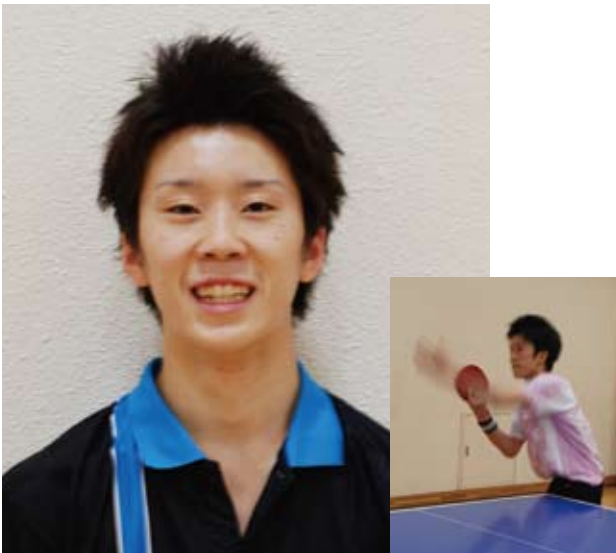
Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

卓球部

関東大会出場決定

校外活動(高校1年・3年) スポーツ大会(高校2年)



関東大会出場卓球部 小島正史君(3年4組) 6月5日~6日 宇都宮市体育館



いろんなものを焼いて食べました(高3 バーベキュー)



さいたまグラウンドで汗をかきました(高2 スポーツ大会)



広いキャンパスを歩いてまわりました(高1 東海大学湘南キャンパス見学)

部・同好会の試合等の結果は、毎週本校ホームページで更新されています。

2010年度学校運営方針

さて、飛躍5月号でもお知らせしたように、昨年までの「重点目標」を今年度は「2010年度の重点目標」と「本校の取り組み」という形で2つに分けました。今月は本校の教育のコアになる「2010年度の重点目標」についてお話しさせていただきます。

1 学習と部活動の両立ができる生徒を育てる

教務部、進路指導部と生徒指導部が協力しながら、学習と部活動の両立を図ります。

部・同好会活動入部率 中等部1年生100%(中等部全体では98%)

高校第1学年90%(高校全体では84%)

昨年度部・同好会活動は、サッカー部・レスリングのインターハイ初出場をはじめたくさんの方の成果を挙げました。今年度も引き続き各部活動が新しい歴史を生み出してくれることと期待しています。

部活動を頑張っている生徒たちが、学習面でも良い成績を修めるといのが本校の伝統になっています。付属高校・中等部の特徴を活かし、学習と部活動の両立を目標に最後まで全力で頑張りたいと思います。

2 いつでも、どこでも挨拶のできる生徒を育てる

学校を訪れた方々がまず驚くのは、本校の生徒諸君のすばらしい挨拶です。在校生の皆さんの多くも、入学前に本校を見学した時にすばらしい挨拶をしてくれた先輩方にあこがれて本校に決めてくれたと思います。このすばらしい伝統を後輩たちにも引き継いで欲しいと思います。挨拶がきちんとできることは人間関係を良好なものにする基本なのですから。

3 教員は生徒に必要な学習内容を、授業時間内の工夫によって、十分理解させると共に、学習習慣を身に付けさせる

部活動で忙しい生徒たちが学習と部活動を両立させるためにはわかりやすい授業を展開することが必要不可欠です。そのために私たち教員は全力で授業改革に取り組みます。アクティブボードの積極的活用、公開授業・研究授業を全教科で実施、ベストティーチャー制による優れた授業の共有化などを通して、学校全体で工夫された授業を行います。また、限られた時間を有効活用して家庭学習を行えるような学習習慣を身に付けさせる努力・工夫を重ねていきます。

第6回 ベストティーチャー決定(2009年度)

中等部タイプA 浅野幸介先生(社会科)

高校タイプA 宮嶋孝一先生(公民科)

米谷昭人先生(保健体育科)

中高タイプB 橋本衛先生(情報科)

2009年度のベストティーチャー4名の教員が、第38回後援会総会の場で網中勝会長から表彰、賞金を授与されました。

ベストティーチャー制度は教員のスキルアップを目指し、後援会のご協力により2004年度に発足した制度です。前期2回の生徒による授業評価アンケートのアベレージ上位中等部3名、高校6名の教員の授業を、全教員・保護者に見学して頂き、総合評価の最も高かった中等部1名、高校2名がタイプAに、中・高で後期中間までの3回の伸び率が最も高かった教師がタイプBとなります。今年度は中等部タイプAに浅野幸介先生、高校タイプAに宮嶋孝一先生と米谷昭人先生が選ばれました。宮嶋先生と米谷先生は今回が2度目の受賞となります。なお一度、ベストティーチャーに選ばれると3年間はこの対象からはずれません。



向かって左から、浅野先生・宮嶋先生・米谷先生、橋本先生

中等部1学年だより

部・同好会活動スタート!

中等部に入学して早2か月が経ちました。4月に行われたオリエンテーション合宿が終わったとたん、生徒たちは「部活動の仮入部はいつからできるんですか?」とワクワクした表情で質問に来ていました。仮入部期間中、さまざまな部活動に参加し、悩みに悩んだ結果、自分が3年間力を注ぐ部活動を決定しました。先輩や顧問の先生方の御指導のもと、これから勉強との両立を目指して活躍してくれることを期待しています。

パーカッションに込める想い

切替 良貴

1年A組 港区立高輪台小学校出身

僕が吹奏楽部に入ろうと決めたのは入学式でした。入学式で聞いた演奏に感動し、自分も先輩方のように楽器を使いこなせるようになりたいと思いました。体験入部(仮入部)の時先輩方はとても優しく、「ここでがんばっていきたい」という気持ちが更に強くなり、入部届をもらった時はとても嬉しかったです。そして入部したら、パーカッションをやるとその時もう決めていました。

今度、僕の母校の高輪台小学校で演奏をします。僕の入学式の時の感動を今度は伝える番になりました。今からとても楽しみです。

先輩の姿

松原 麻里

1年B組 大田区立矢口西小学校出身

私はソフトテニス部に入りました。練習は思った以上に大変でしたが、先輩たちがいろいろとアドバイスをしてくださり、楽しく部活動の時間を過ごしています。大会での先輩たちの姿を見て、私もあんな風になりたいと思いました。しかし今の自分ではまだまだあのようにはなれません。たくさん努力をしなければならぬし、毎回の部活動を真剣に取り組み、なるべく休むことがないようにしたいです。

勉強と部活動の両立は大変だと思いますが、ソフトテニスの大会に出ることを目標にどちらもしっかりとやり遂げたいです。



こっちょこっちょ! (サッカー部)



先輩が親切に教えてくれる (剣道部)



先輩みたいに上手になるぞ (吹奏楽部)



こうなってるのかぁ (物理化学部)



練習あるのみ! (男子バスケットボール部)

中 等 部 2 学 年 だ よ り

2年生に進級して2か月近く、生徒の皆さんに授業の様子を語ってもらいました。

A組

国 語	ぼくのクラスの国語の授業では、今「雨の日と青い鳥」という物語についての勉強をしています。授業の初め10分くらいは、プリントを使って漢字の練習をしています。そして、物語について色々考えます。(伊藤 健介)
数 学	数学では、アクティブボードを使って式の証明をやっています。1つの問いにノート半分くらいを使うのでとても大変で難しいです。でも、みんな真剣に取り組んでいます。定期的に行われる修行テストでしっかり復習ができるので、これからもしっかり頑張っていきます。(沼田 陽平)
英 語	英語の授業は、iワークなどで新しい意味を手を挙げて答えているので、みんな集中して授業に取り組んでいます。先生がクイズをだしたり、色々ゲームをしてくれたりするのでとても楽しいです。日本語と英語の違いをハワイの話を変えながらしてくれたのが面白かったです。(島田 智大)
理 科	理科の授業では、みんなで白衣を着て実験などを行います。授業では、毎回わかりやすく映像を流してくれます。また、先生が楽しい話をたくさんしてくれるのでみんな明るく授業を受けています。(木村 悠人)
社 会	中2の社会科は、歴史になり、みんな興味を持ってアクティブボードを見えています。先生がヨーロッパのフランス旅行の写真を見せてくれた時は、古い町の様子がよくわかりました。パリの凱旋門が三つあるということを知りました。(粕川 晃司)
音 楽	音楽は今、合唱曲「夏の日の贈り物」を練習しています。クラスが奇数と偶数に分かれ、人数が少ないにもかかわらず、みんな一生懸命歌っています。今年も合唱コンクールで1位をとりたいと思います。(阿部 泰己)
美 術	美術の授業では、自分独自の新しいアイデアで日々楽しく授業をしています。今は、「オリジナルロゴマーク」を作っています。先生はぼくたちによりアドバイスをしてくださり、一人一人が違うユニークな作品を作れるよう頑張っています。(松崎 亮)
技 術	実習では、木材を使って身近に使えるものを作っています。小学校でも木工をやりましたが、中学校では、もっと完成度の高いものを作りたいと思います。授業は、みんな静かに受けています。夏に実習をするそうなので、その時は細心の注意を払ってやりたいと思います。(木内 信之介)
保健体育	今体育では、跳び箱をやっています。一人一人一生懸命やっています。できる人は、できない人に教えてあげるなど、みんなで協力して取り組んでいます。それぞれ苦手な技を練習しているので、最近ではみんな上手に跳べるようになってきました。(中川 舞香)

B組

国 語	2年生の国語の授業は初めの十分間は漢字の練習をしています。練習してもなかなか覚えられないので気合を入れて取り組みたいと思います。今授業では小説を勉強していて、登場人物の気持ちの読み取りなどをやっています。(前田 樹)
数 学	授業は、いつもみんな積極的に発言し意見を言っているのでもっと楽しくできています。これからも努力することを忘れずに頑張っていきたいです。そして、今よりも数学を楽しめるようにしていきたいです。(加納 裕子)
英 語	いつもクラスのみんなは、元気にたくさん発言しているし、宿題を忘れる人も少ないです。英語の竹内先生は優しく、一人一人にきちんと接してくれます。今は難しい内容をやっていますが、分からないところがあると、何でも教えてくれる先生です。(梅畑 洸之介)
理 科	ぼくたちの理科の担当の先生は石井先生です。最初のころは、前の先生と教え方も違いとまどうこともありましたが、今では難しいところをやさしく教えてくれ、とてもわかりやすいいい授業だと思います。(新保 孝久)
社 会	社会の田村先生は先生が行ったことのある国の歴史や体験したことをわかりやすく話してくれるので、ぼくたちは行ったことがない国のことでも想像することができました。ぼくは、歴史が苦手なので、この一年間で歴史を好きになりたいです。(稲本 宏太)
音 楽	2年生の音楽は、1年生の時の二分の一なのでみんな授業に集中して頑張っています。2年生になって授業が難しくなっているので、みんなつらそうです。でも、そのつらさに負けないように頑張りたいです。(浜村 裕貴)
美 術	美術は、他の科目よりぎやかで、みんなとても楽しそうにやっています。私は常に楽しんで作品に取り組むように心がけています。授業では、作品を制作したり画家について勉強したりします。私はそんな美術の授業が大好きです。(生沼 みなみ)
技 術	2年生の技術の授業は、設計や制作を行います。みんな技術に興味があるのか、とても静かで、真剣に取り組んでいます。ときどきうるさくて先生に叱られてしまうこともありますが、とても楽しく授業を行っています。(中野 裕太)
保健体育	2年生の保健体育で、ぼくは運動する前の準備体操で前に出て、みんなに号令をかけてみんながしっかり準備体操をやってくれるように頑張っています。授業中は、みんなけじめをつけてしっかりとした態度で取り組んでいます。(伊東 慎一郎)

中等部3学年だより

部活動への取り組み

中等部3年生になり、さまざまな行事などの場面で「中等部最後の」という言葉がつくようになってきました。部活動でも引退を迎える時期が近づき、少しでもいい戦績を残そうと多くの部活動が活気のある練習を続けています。残す大会もあとわずか、悔いが残らないようベストを尽くしてほしいと思います!!

忘れられない一戦

女子バスケットボール部部长 井上 穂乃佳

3年A組 板橋区立蓮根小学校出身

私たち女子バスケットボール部は、4月17日から始まった春季大会で初の港区2位になりました。なかでも準決勝の試合は一生忘れることのできない試合となりました。

相手は過去に一度も勝ったことがなく、大差で負けることも多かった強豪校でした。試合は開始から接戦で進んでいきましたが、途中で10点差以上つけられてしまいました。いつもならこのままズルズルと点差を広げられて負けてしまいますが、今回は全員が諦めずに戦い続け、残り30秒程で大逆転勝利しました。

試合が終わった瞬間から先生も含め、チーム全員がうれし涙を流しました。

その結果勝ち進んだブロック大会では2回戦で負けてしまったものの、この大会は忘れられない貴重な経験ができました。

より良い部活動を目指して

ソフトテニス部部长 高橋 優人

3年B組 台東区立根岸小学校出身

僕はソフトテニス部に所属しています。今年は、部長として部を活気づけたり、みんながテニスを楽しめるようにいろいろと工夫をしてきました。

テニスはとても難しいスポーツで途中でやめなくなった時もありました。けれどもそこでやめてしまったら今までやってきたことが無駄になってしまうし、負けた気がするのも、もっとやろう、と何事にも諦めずに今まで頑張ってきました。

これからは新しい後輩も増えてさらに上級生としての責任がかかってきました。しっかりと後輩の面倒を見て、より良い部活動を目指していきたいです。

部活動	氏名	これまで頑張ったこと	残りの期間での目標
吹奏楽	3A 鈴木沙弥	コンクール、定期演奏会	コンクールで金賞をとる!!
マルチメディア	3A 岩崎静	建学祭で作品出展	建学祭で出展する作品を良いものにする。
美術	3A 藤城孝明	建学祭で像を作ったこと	建学祭ですごいものを作る。
剣道	3A 増本正二郎	都大会出場	都大会2回戦突破(団体)
柔道	3A 豊崎倫代	高校の練習についていっている。	試合で絶対に勝ちたい。
陸上競技	3B 近藤咲姫	毎日の練習	4×100mリレーで上の大会に出たい。
卓球	3B 高田一慶	練習を休まない	何らかの形で都大会出場
男子バスケットボール	3B 菅野智裕	練習に耐えて少し上手くなった。	引退するまでやり続ける。
サッカー	3B 清水郁也	任されたポジションをできるだけうまくやるよう頑張った。	試合中に1点決める。
物理化学	3B 有田達也	日々の研究と建学祭の発表	日本学生科学賞での入賞
演劇	3B 明石浩太	建学祭での劇で主役	都大会出場
放送	3B 渡邊陵太	NHKコンテストの作品づくり	NHKコンテストの全国大会出場

体育移動授業の様子



高校1学年だより

高校生活が始まってからおよそ2か月。授業や部活動、学校行事に忙しくも楽しい日々を送っています。5月8日には校外活動として東海大学湘南キャンパスを訪れました。緑に囲まれた広大なキャンパスに多くの生徒が驚いていました。SSHクラスの10組ではラボツアーも行われました。また、級長会では学年委員長が選出され、学年目標が決定しました。

学年委員長から

「百花繚乱」

金子 隆浩

1年7組 足立区立第十三中学校出身

級長会で学年委員長となりました1年7組金子隆浩です。私はこの学年をけじめがあり文武両道ができる学年にしたいと思っています。けじめをつけるべき場所です。しっかりとつけられ、学習と部活動の両立ができていれば、これ以上ない素晴らしい学年になると思います。

今年の高校第1学年の目標は「百花繚乱～自主、協調、そして明るさを～」です。これは色々な能力を持つ人たちが集まって、より良いものを築いていこうという意味です。私たち級長はこの学年目標を立てるだけでなく、1年後に達成できるように頑張っていきたいと思っています。

今年は1年生が466名入学しており、人数が多くて大変ではありますが、各クラスの級長や副級長が中心となって頑張っていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

湘南キャンパス見学会を終えて

福田 華子

1年1組 蕨市立東中学校出身

今回湘南キャンパスを見学して、東海大学にはたくさんの学科があるので自分のやりたいことが見つけられると思いました。私は数学と英語が得意です。そして、それを生かせる学科が結構多くあるようなので、とても興味を持ちました。湘南校舎はとて広くて緑が多く、自然の中にある感じでした。歩くのは大変でしたが、広い大学内にはたくさんのグラウンドや体育館、教室があって、勉強だけでなく部活動やサークルなども楽しめそうな気がして今から大学生活が楽しみになりました。大学生もみんなとても楽しそうで、優しくしてくれました。また、学食がおいしかったので毎日でも食べたいと思いました。しかし、大学が90分授業と聞いて、集中力のあまりない私が耐えられるのが心配です。しかし、それも3年後の話なので、それまでにできることを頑張ろうと思います。

神喰 一平

1年10組 川崎市立井田中学校出身

これまで進路について特に考えていなかった私は、今回の見学会を1つの分岐点だと考え参加しました。自分がどのような学部学科に進むかを吟味するチャンスだと思ったのです。

説明を聞いて私が興味を持ったのは25か国語に及ぶ第二外国語の授業でした。私は英語が苦手なのですが、それぞれの国の違った文化である第二外国語を学ぶことには大変興味を持つことができました。

ラボツアーでは理学部化学科と工学部電気電子工学科を見学させていただきました。化学科はセレンという元素の研究をしているという話を聞きましたが内容がとても難しく、学科の専門性を強く感じることができました。電気電子工学科では「便利な物」を作るために学ぶという話を聞き、IHや電気自動車などの新しい技術に触れることができました。

今回の機会をもとに、これからの自分の進路について考えていきたいと思っています。



東海大学についての話を聞きました



大学の先生がわかりやすく説明をしてくださいました(ラボツアー)

高校2学年だより

スポーツ大会の日は陽の光がまぶしい快晴でした。新しいクラスになって初めての行事です。楽しみに待っていた生徒の思いが通じてのことでしょう。自分のクラスを必死に応援する姿やチームが一丸となって戦う姿がたくさん見受けられました。総合優勝と各種目優勝をしたクラスの生徒にスポーツ大会を振り返ってもらいました。

スポーツ大会

4組 総合優勝、リレー優勝、女子フットサル優勝、女子キックベース優勝

荒木 莉紗

2年4組 葛飾区立高砂中学校出身

スポーツ大会は、2年生になって初めての大きな行事。お互いのクラスがどれほどの力を持っているのかわからない中、私たち4組はどのクラスにも負けないやる気と自信を持って各競技に挑みました。

男子も女子も日焼けで顔を真っ赤にしながら頑張った結果は、総合優勝。特に、最後のリレーで優勝

したときはとても感動しました。みんなの走りをみんなの応援が支えているような印象でした。リレー以外にも、女子フットサル、女子キックベースで第1位になりました。

これからの約2年間、今よりもっと楽しく元気なクラスになるのではないかと、思える1日になりました。

8組 男子ソフトボール優勝

伊東 卓馬

2年8組 新宿区立四谷中学校出身

青天白日のナイスコンディションの中開催されたスポーツ大会。今回はリレーの予選からスタートし、フットサル・ソフトボール・キックベースが行われ、昨年より応援もゲームもヒートアップしていたように感じました。私はショートstopperとしてソフトボールに出場。

仲間たちとファイトし、応援のバックアップもあって優勝することができました。

8組は総合優勝こそ逃がしたものの、2年最初のイベントはクラスの絆を深めるものとなりました。

7組 男子フットサル優勝

前田 直道

2年7組 中央区立銀座中学校出身

僕ら7組は、9クラスある中でサッカー部員が一番多く、スポーツ大会をやる前から優勝候補だと言われていました。しかし、僕は7組が優勝できたのは、単にサッカー部員が多いからではなく、皆が一丸となって戦い、サッカーを楽しんだからだだと思います。

決勝戦では、出場している人はもちろん、周りで見ているクラスの皆の応援もあり、クラスが一つになって絆を深めることができました。これから2年間、さらに絆を深めていきたいと思います。



開会式、準備体操



男子ソフトボール



4組 総合優勝



女子フットサル



総合優勝発表の瞬間



楽しかったスポーツ大会

高校3学年だより

バーベキュー特集号

青い空と澄んだ空気と雄大な富士山の眺望、いずれも大いに楽しみました。

5月8日(土)、前日の雨もすっかり上がって、新緑が目鮮やかな晴天に恵まれた一日でした。場所は、富士五湖の西湖湖畔です。以下に、生徒たちの感想をご紹介します。



1組 小林 一貴

3年生になって2か月が経ち、みんなが希望の進路に向かって、ますます力を入れているところですが、この日だけは、勉強のことを忘れ、心から校外活動

を楽しんでいたと感じました。班で力を合わせ、火を起こし、食器類を洗い、食材を切ったりする表情には、常に笑顔がこぼれていました。サッカー部、バレー部、剣道部の人たちがいなかったのが、とても残念でしたが、今度は、全員集合してバーベキューや、その他のイベントを楽しめたらいいなと願っています。楽しいことの次は勉強が待っていますが、みんな頑張っていきましょう!

2組 西川 佑依

3年生になって初めての行事、BBQを私はずっと楽しみにしていました。そしてその日は、思っていたよりも早く訪れ、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。心配していた天気にも恵まれ、気持ちいい日差しのおかげで、食べるご飯はとても美味しいものでした。また、みんなでワイワイとやった準備や片付けも、この味を一層引き立ててくれました。この行事を始まりにして、高校最後の一年を、楽しい思い出で一杯にしたいです。

3組 詠み人知らず

青木ヶ原に うちいでて見れば 白妙の
富士の高嶺に 肉は焼けつつ

4組 佃 和証

3年4組になって初めてのクラスイベントということもあり、とても楽しみにしていました。当日は快晴で絶好のバーベキュー日和!もちを入れたお好み焼やポップコーン、マッシュマロ焼きなど、みんなアイデアを出して料理を作りました。とても盛り上がり、楽しむことができました。これからの行事もクラスで協力して、良い思い出を作っていきたいです。

5組 内山 智明

5月8日、私たちは西湖湖畔キャンプ場へ行きました。当日は文字通りの快晴で、バス内からははっきりと富士山を見ることができました。キャンプ場へ着いて早速火起こしをしました。意外と簡単に火が付き、肉を焼き始めました。皆で協力したのでとても美味しく食べることができました。チョコフォンデュをやっている

班もあり、皆楽しそうでした。食べたあとは湖へ行き、楽しみました。天気も快晴でとても楽しいバーベキューでした。

6組 野勢 啓人

今日のバーベキューは私にとってとても楽しかったです。山の中で自分たちだけで、火をおこし、いろいろなものを作って食べたりして、とても盛り上がりました。途中で少し脱線して、ろくに片付けもしないで、キャッチボールをしたり、何か潜んでいそうな石などをひっくり返して騒いでいるだけだったりもしましたが、皆で楽しめたので良い思い出になりました。今年が高校最後の年なので、もっとたくさん3年6組で思い出を作りたいです。

7組 中丸 惇

今回の校外活動は暖かく、雲がかからず富士山の頂上も見ることができほどの晴天でした。富士山の山頂が見られるほどの晴天は滅多にないとのことで、とても感激しました。この晴天の下に行ったバーベキューの味は、いろいろなミスなどもありましたが、それも含めて楽しかったです。今回のイベントはとても思い出になりました。この思い出をこれからも大切にしていきたいです。

8組 斉藤 佑介

前日深夜まで雨が降り続き、翌日のバーベキューに影響するのではと思いましたが、起きてみると快晴、最高のバーベキュー日和となりました。紅葉台キャンプ場では火を起こしたり、足りなくなった薪を集めたりと普段の生活では決して味わえない体験ができました。また、なかなか火が起きなくて苦戦したり、ちょっと生っぽいお好み焼きを食べたり改めて現代の便利さを感じました。全て順調に進んだとは言えませんが、自分たちでやったからこそその体験ができたし、高校生活の良い思い出ができました。

9組 白石 隼人

今回の校外活動として行ったバーベキューは、各班ともお互いに協力して、大きな問題もなくむしろ成功という形で終わることができて良かったと思います。普段学生生活で体験できないことのない自然の中での活動は、とても楽しく有意義なものとなりました。高校生活の中でこういった活動は残り少ないものとなったので、この貴重な体験を今後に生かしていければいいと思います。



SSH活動報告

1年生SSHクラスで、「科学英語プレゼンテーション」と「リベラルサイエンス」という講座が行われています。「科学英語プレゼンテーション」では、4月17日に日本科学未来館で館内見学とプレゼンテーション実習を行いました。ここでは、2、3年生SSHクラスの生徒たちの協力もあり、有意義な講座となりました。「リベラルサイエンス」の数学で、東海大学代々木校舎を訪問し、身近な数学や数学の実用性を実感する教具にふれてきました。SSHクラスだけではなく、普通クラスの生徒も参加できます。今回の「リベラルサイエンス」では5名が参加しました。

初めてのプレゼンテーション

瀬戸 龍太郎

1年10組 新宿区立落合中学校出身

私たちは日本科学未来館でプレゼンテーションの講座を行いました。30分くらいで自分の興味を持った展示物を見つけ、友達にその展示物について説明しなくてはいけないというものでした。短い時間でその展示物について調べなくてはいけないので大変でした。しかも、他のお客さんもたくさん来館していたので、プレゼンのとき周りに気を使わなくてはいけません。しかし、私は自分の発表が精一杯で周りを気にすることができませんでした。

私は5階の生物・環境関係の展示物から「しんかい6500」を選び、それについて調べプレゼンを行いました。「しんかい6500」は人を乗せる潜水艦の中で一番深く潜れるものです。プレゼンを行うことでさらにすごさを実感することができました。今回のプレゼンは、新しい知識をつけることができただけでなく、自分に自信をつけることができました。これからは、英語でのプレゼンもあります。さらに力をつけていきたいと思います。



インタープリターに質問して疑問を解決!!

次に繋げるように

矢野 琢弥

2年9組 横浜市立寺尾中学校出身

私はTA(ティーチング・アシスタント)として参加しました。去年、私は先輩方にお世話になったので、私も同じように後輩たちにプレゼンの技術やSSH活動についてのアドバイスが少しでもできたらと思い、TAに参加することにしました。今年の1年生SSHクラスは人数が少ないですが、みんな活動に積極的で、インタープリターに自分の興味のある話題について質問していたり、超伝導の実験にも真剣に見入っていたりしたので、とても素晴らしいなと感じました。

私が1年の頃は、プレゼンに関する技術面も甘く、一般のお客さんのいる前でこういった活動をするというのは少し抵抗がありました。今でこそ場数を踏んである程度緊張することはなくなりましたが、それでも人前に立って発表となると少し緊張します。1年のみなさんには、1回1回の活動に積極的に参加し、教えてもらった知識や技術を自分の物にしてほしいです。そうすれば、1年後には自信を持ってプレゼンができるようになっているはずです。そして、後輩たちに自分たちが身につけた知識や技術を伝えて、高輪台のSSHをより良いものにしていけるように頑張ってほしいと思います。



後輩に指示を伝えます

初めてのリベラルサイエンスを終えて

佐藤 智也

1年6組 墨田区立錦糸中学校出身

私がリベラルサイエンスの参加を決めた理由は、もちろん理科・数学が好きだからということもありますが、将来自分がどのような仕事がしたいか、また何が好きかを考えるという意味もあったからです。

東海大学の代々木キャンパスで行われた講座のテーマは、「数学」ということだったのでどんな内容なのかとても楽しみでした。実際に学んだ第一印象は、「理科みたいだな。」と思いました。しかし、講義を聞いていくにつれて数学につながっていったのでとても驚きました。球の求め方では、普通の授業では公式のみですが、今回は「すいか」の模型を使って公式を証明するという、誰もが納得する内容でとても印象深かったです。

今回の講義を終えて、理科と数学は深い関係があるということに気づきました。今回学んだことは今後活かせると思うので、次回のリベラルサイエンスへの参加がとても楽しみです。



おもしろい教具がいっぱい!!

憲法記念講演 子供の人権救済の現場から

憲法記念日に合わせ、恒例となっている「憲法記念講演」を高校1年生を対象に行いました。5月6日(木)のホームルーム活動の時間を利用して、本校アリーナで弁護士の坪井節子先生から、いじめ・虐待・少年犯罪に巻き込まれている子どもの人権救済活動についてビデオを交えてお話しいただきました。生々しい現場の実例を通して、多くの生徒にとってあらためて「子どもの人権」について考える機会となったようです。



欠点のない人間なんていない

磯和 優海

1年7組 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

私は今まで「いじめ」や「虐待」という言葉をあまり身近に感じることなく過ごしてきたと思います。周りには何でも話せる仲間がいて、頼れる大人もいて。講演を聞いていて私はその話のすさまじさに驚き、また自分は幸せなのだと感じました。

講演を聞いて最も心に残っている言葉が1つあります。それ

は「欠点のない人間なんていない」という言葉です。私に欠点があるように、仲間にも大人たちにも欠点があります。しかし欠点がない人間がないということは、美点がない人間もないということだと思います。だから私たちは人の欠点ばかりに目を向けず、それぞれの人の美点を互いに尊重することが人権を守る、人々が心身ともに豊かな生活を送れるということにつながると思いますし、憲法や法律は人を裁くのももちろんですが、それよりも人を守るためにあるのだと感じました。

エンブレムデザインをリニューアル

高等学校で現在使用されているブレザー胸ポケットのエンブレムデザインは、1998年の共学化の際に制定され、また中等部のエンブレムデザインは2007年の中等部開校に合わせて制定されたものです。エンブレムの中央部には「東海大学」のTと「高輪台」のTを組み合わせたモノグラムがデザインされています。来年度より、このデザインを学園共通のロゴマークであるTウエーブとし、高校・中等部ともリニューアルすることになりました。高校男子は女子と同じ小さめのサイズとなります。また、これに合わせてTウエーブがブレザーのボタンにも採用され、ネクタイなどにもワンポイントとして入ることになりました。



高等学校



中等部

TOKAI キャンパスメッセージ

航空操縦学専攻 ～パイロットへの最短コース～

工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻 主任教授 利根川 豊

4年前の2006年4月、日本の4年制大学としては初のパイロット養成コース、航空操縦学専攻が全日空(ANA)との産学連携教育プログラムとして東海大学に誕生しました。今年3月にはその第1期生が卒業し、ANAをはじめとする各航空会社のパイロット訓練生として就職し、世界の空へ羽ばたいていきました。

当専攻の特色は、在学中の4年間で事業用操縦士や計器飛行証明などエアライン・パイロットに必須のライセンスを取得できることです。このため、航空大学校(短大以上を卒業した後に入学する専門学校)、および航空会社の自社養成(大卒入社後に操縦訓練を開始する)などに比べ、最短でプロ・パイロットのライセンスと

大学卒の資格が得られることとなります。つまり、付属校等から現役で入学すれば、20歳台でエアライン機長になれる可能性があります。これは、日本の航空界では画期的なこととして歓迎されています。また、訓練は2年次から3年次にアメリカのノースダコタ大学へ約15か月間留学して行い、日米両国のライセンスが取得できます。更に、東海大学の特色である文理融合カリキュラムを生かして幅広い教養を身につけ、視野の広い、国際性豊かなパイロットを目指すことができます。

パイロットになるには健康な心身と、皆と協力して目的を達成する協調性、そして夢に向かって努力できる人であれば、特別な資質は必要ありません。付属高輪台

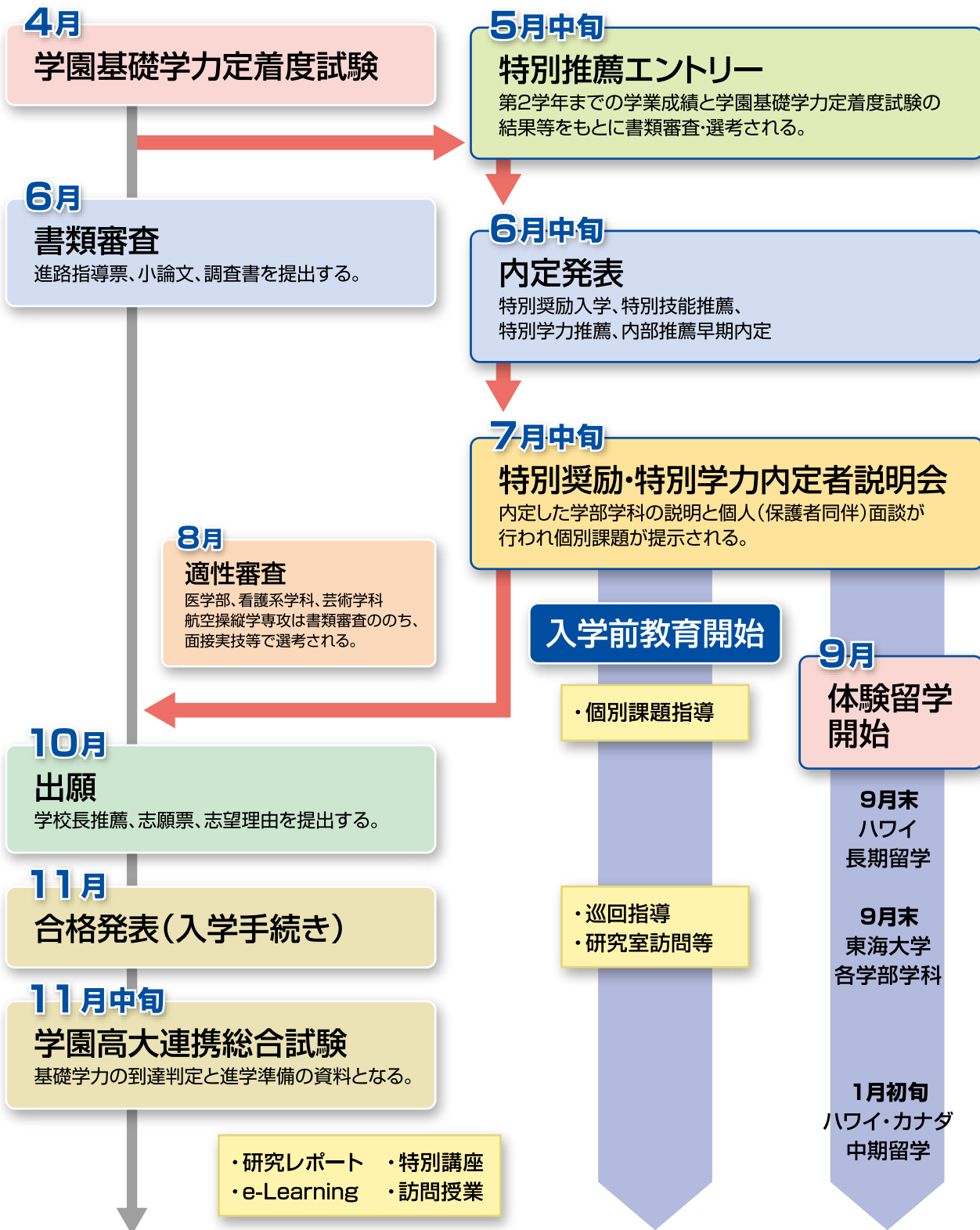
高校からも既に6人が入学し、皆さん元気に勉学に、操縦訓練に励んでいます。2期生として最初に入學した先輩は既に日米のライセンスを取得しました。後に続く皆さんも、多くの仲間と一緒にパイロットへの夢を東海大学で実現しましょう。



操縦訓練の様子

早まる付属推薦内定

学校法人東海大学は、学園の教育改革を行いながら、ここ数年の間で付属推薦に「特別奨励入学制度」や「特別技能推薦制度」「特別学力推薦」「内部推薦早期内定」等の特別推薦を導入し、付属推薦内定を早めてきました。早めることによって、特別奨励・特別学力内定者説明会などを行い、「入学前教育」等の充実を図っています。グレーの矢印の部分は従来の推薦の流れで、赤の矢印の部分が新たに導入され、大きく変わるようになった内容です。



卒業までの期間を有効活用して、スムーズに大学教育に移行する。

2010東海カルチャーセミナーのお知らせ

8月28日本校アリーナにて開催

5回目を数える「東海カルチャーセミナー」(本校後援会主催)、今年は東海大学体育学部教授の小澤治夫先生にご講演をいただきます。

小澤先生は25年におよぶ筑波大学附属駒場中・高等学校での教員時代の豊富な経験とデータをもとに子どもたちの「体力」と「学力」との間に深い関係があることを見だし、「やる気がでない」子どもにいかにかして「学力」・「体力」・「気力」を向上させるかを現場で追究されてきました。たくみな話術で知られる小澤先生をお迎えし、「文武両道」を掲げる本校の教育方針に賛同される保護者の方から生徒までわかりやすく語っていただきます。ご家族、お知り合いはもちろん、本校への入学を考えていらっしゃる受験生・保護者の方もお問い合わせでご参加下さい。(2010年8月28日本校アリーナにて開催、詳細は本校ホームページに掲載するとともに、生徒を通じて後日ご案内を差し上げます。)

講演タイトル

“Boys be ambitious!”

—学力・体力・気力の向上は生活習慣の立て直しから—

東海大学体育学部教授 小澤 治夫

子どもの体力低下は著しく、1980年をピークとしてその傾向はいまだ止まらない。かつて勤務していた都会の学校では、その傾向はさらに著しく、我々もそうした問題に対応すべく努力した結果、一応の成果を収めてきた。しかし、それでもかつての体力水準には回復していない。そこで、生活・健康面などより調査をしたところ、さまざまな問題があることが判明した。本講演ではその問題を述べた上で、そうした学校が、生活と健康を取り戻し、体力・学力・意欲を高めることに成功した結果についてご紹介したい。

1. 近年の子どもの生活・行動・健康・体力における問題
2. 生活習慣と学業成績・体力・健康との関連
3. 生活の変化と心の安定
4. 元気な子になる「風車モデル」



プロフィール

小澤治夫:東海大学体育学部教授、大学院体育学研究科長

1975年、東京教育大学大学院体育学研究科修了。筑波大学附属駒場中・高等学校教諭(1978から2003年)等で勤務したのち2003年4月より2007年3月まで北海道教育大学教授。2007年4月より現職。

専門は、保健体育科教育学・トレーニング科学・発育発達学。医学博士。

初等・中等教育における授業開発、子どもの体力・生活・健康、ジュニア期のトレーニングとスポーツライフ・マネージメントなどについて研究中。

日本発育発達学会理事、日本運動生理学会評議員、日本フットボール学会編集委員、日本フィットネス協会理事、等
東海大学準硬式野球部部长、サッカー一部副部长

文部科学省スポーツ・青少年局「子どもの体力向上プロジェクト(2004~2006年度)」研究代表。

文部科学省生涯学習局「子どもの生活リズム向上プロジェクト(2008年度)」研究代表。

文部科学省スポーツ・青少年局「全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する検討会(2008年度)」委員。

東海大学2008年度ティーチングアワード受賞(優秀教員:11名)、第4回秩父宮スポーツ医科学奨励賞受賞(2001年度)。

お知らせ

高校2年生 研修旅行 6月24日(木)～29日(火)

どのコースも思い出をたくさん作ってきてください!

- 北海道コース ○沖縄コース ○ハワイ 研修コース・ホームステイコース
- オーストラリア 研修コース・ホームステイコース

研修旅行期間中、中等部・高1・高3は4時限授業、臨時時間割になります。

第2回中等部体育祭

中等部 1・2・3年

6月29日(火)

スポーツ大会

高校 1年

6月26日(土)

高校 3年

6月25日(金)

さいたま総合グラウンド、雨天時本校アリーナにて ※運動靴・お弁当・飲み物を忘れないように!

おわびと訂正 飛躍5月号4ページ中等部1学年だよりの岡田拓海君の作文で、最後の一行が欠落しておりました。正しくは「中等部生活での3年間に生かしていきたいと思います。」です。お詫びして訂正いたします。

行事予定

June 6月

July 7月

- 1日(火) 東海大学付属推薦小論文試験(高3)
小論文コンテスト(高1、高2)
作文コンテスト(中等部)
- 2日(水) 朝礼、短縮授業、生徒総会(7限目)
- 3日(木) 剛健検診(高1、高2、中等部)
- 4日(金) 剛健検診(高2、高3)、漢検(希望者)
- 12日(土) 英検(中2、中3、高校希望者)、後援会学年懇談会
- 15日(火) 校医相談日
- 16日(水) 専門医によるカウンセリング
- 17日(木) 東海大学進学説明会(高2、1限目)
- 19日(土) 保護者会(高1、中1)
- 24日(木) 研修旅行(高2)(～29日)、
4時限授業(高1、高3、中等部)(～6月30日)
- 25日(金) **スポーツ大会(高3、総合グラウンド)、自宅学習日(高1)**
- 26日(土) **スポーツ大会(高1、総合グラウンド)**
- 29日(火) **第2回中等部体育祭(総合グラウンド)**
- 30日(水) **振替休日(高2)**

- 1日(木) 朝礼、短縮授業
- 3日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)
- 6日(火) 校医相談日
- 8日(木) 生徒による授業評価アンケート
- 9日(金) 夏期カナダ短期留学
(高1、高2希望者 Aプログラム ～7/26、Bプログラム ～8/4)
- 10日(土) **水泳実習(中等部)**
(特奨・特技・特学)湘南校舎等学部学科内定者説明会
受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)
- 11日(日) (特奨・特技・特学)情報通信学部(高輪)内定者説明会
英検2次
- 13日(火) **剛健旅行開会式(7時間目)**
- 14日(水) **第42回剛健旅行(～15日)**
- 16日(金) **剛健旅行閉会式**
夏期休暇前諸注意・大掃除
- 19日(月) **海の日**
- 20日(火) 希望者講習(高校、～26日)
- 31日(土) **学園オリンピック(文化部門)(夏季セミナー、～8月5日)**

校外活動(高校3年生)



編集後記

ギリシャの財政危機はEUのみならず世界経済に深刻な影を落としている。しかし、国民の4人に1人が公務員、市民の間には脱税が横行し国民の危機意識は薄いといわれる。ギリシャといえば、2500年前人びとに「汝自らを知れ」をモットーに「無知の知」を説いた哲学者ソクラテスを生んだ地である。彼がこのギリシャ人の「危機に対する無知」を見たら何というだろうか? しかし、日本の財政赤字と債務はギリシャをはるかにしのぐ。決して対岸の火事などとはいつてられない。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>